

「ふれあいの里」だより

平成25年5月1日発行 第186号

歴史博物館をのぞいてみよう！

<5月の展示品>

日本画家 栗田真秀

- ・栗田真秀画「二神降臨図」
- ・栗田真秀画「田道間守公之図」
- ・栗田真秀画「応神天皇図」

- ・栗田真秀画「天宇受売命図」
- ・栗田真秀画「日本武尊絵」

和本の世界

- ・山東京伝作『繁千話』
- ・為永春水作『春色袖之梅』
- ・感和亭鬼武作『旧観帖』

- ・為永春水作・梅亭金鷲作『処女七種』
- ・十返舎一九作『東海道中膝栗毛』

萬古焼コーナー

- ・有節萬古 色絵オランダ写花瓶
- ・有節萬古 色絵秋草図振出

- ・有節萬古 赤絵楓巾筒

【博物館あれこれ】大島宝水と古松一出会いから「文台」を譲るまでー（つづき）

それでは「その後間もなく」とは、いつ頃のことなのでしょう。『松の葉』を遡ってみると、宝水は次のように登場します。

掲載年月号	記事	
昭和8年 9・10月	募集俳句課題 一月号×切十一月十五日	冬洋服 三句一組 大島宝水選
昭和9年 1月	御芳墨	また今に名句も無くて年暮れぬ／身震ひに酒急かすに股火かな 大島宝水
	松の葉句集	冬洋服 大島宝水選／冬服の寸法とらす寒さかな 宝水 「選後に」題が難しかったからであらう。比較的佳句に乏しかったのが遺憾である。次回は奮闘を乞ふ。…（宝水）…
3・4月	課題 四季随意 六月集×切五月一日	特評 大島宝水選
	特賞	一等 加藤露泉先生自画賛半切軸地及大島宝水先生短冊
6月	御芳墨	水にある影みな青し春の池／薫風や畑中面に雲の影 大島宝水
	松の花創立十四年記念 祝賀謝恩俳句集発表	特評 大島宝水選
7月	私の俳號の始まり(54)	東京 大島宝水
	特賞	一等 竹内永峰画伯筆面寺崎方堂先生賛句合作軸地及大島宝水先生筆短冊一葉
8月	御芳墨	花氷瘦せては人の近寄らず／涼しさやまつ毛を過る海の風 大島宝水

初登場は、昭和8年9月号です。昭和9年1月号に掲載される募集俳句の選者を務めています。「その後間もなく」をどう捉えるかは難しい所ですが、創刊から10年以上というのは、些か期間が開き過ぎているようにも感じます。勿論、もっと早くから出会っていたが『松の葉』には登場しなかったただ、とも考えられます。但しここでは、「選者として御快諾を得た」をこの時の事と解釈し、宝水とは遅くとも昭和8年の半ば頃には、知り合うことが出来ていたとしておきます。

さらに宝水は、創立14周年記念俳句集の選者をはじめ、自身の俳号を語る「私の俳号の始まり」（後の宝水から考えるとかなり素っ気のない文章である）や俳句（7句）、直筆の短冊を賞品とする記事に登場します。

しかし、昭和9年以降立て続けに登場した宝水も、同年8月号を最後にぱったり登場しなくなります。古松もその後の事を、次のように語っています。

その後どうした動機からか記憶はないが、先生との御幸縁が途切れのまゝ、かの大東亜戦争末期から終戦後を先生を探し求めてみた私であった。（「大島宝水先生を訪う」）

こうして、二人は長い間音信不通となっていました。ある雑誌に載った文章を契機に、再び交流がはじまります。

図書館へ行こう！

平成の大遷宮

島根県出雲市にある出雲大社は現在、60年ぶりの「平成の大遷宮」が行われています。

5月10日には「本殿遷座祭」が執り行われ、本殿遷座祭のあとは、能・狂言、舞楽などの日本古来の芸能など、さまざまな奉祝行事が予定されています。

皆様もこの機会に、日本の神話や伝統芸能にふれてみませんか？

一般書

ものごとの「格付け」事典
日本の神話伝説
知識ゼロからの神社と祭り入門
逆説の日本史① 古代黎明編
古道紀行 出雲路
記紀神話の秘密
ウサギの日本文化史
うちのトコでは
寺社建築の鑑賞基礎知識
国宝への旅14
まんがで楽しむ 能・狂言
邦楽・邦舞 日本古典芸能と現代
地名俳句歳時記 8
出雲 神々の殺人
街道をゆく27 因幡・伯耆のみち、橿原街道

児童書

神社とお寺がわかる事典
都道府県クイズ⑤ 中国・四国
日本のもと 神さま
文化財を探る科学の眼6 古代住居・寺社・城郭
を探る
都道府県別21世紀日本の産業3
和楽器にチャレンジ！ 1
調べて学ぶ日本の伝統3 文化遺産
日本の伝統芸能1 雅楽
子ども版 声に出して読みたい日本語10
日本の怪談① 神がみのたたり
日本の神話5 ちいさな神さま
旅にでた七福神さま
カミさま全員集合！
いなばのしろうさぎ
おおくにぬしのぼうけん

新着図書

一般書

- 『ヤバい経営学』 フリーク・ヴァーミュレン／東洋経済新報社
『敗北を恐れぬ監督たち』 杉山茂樹／実業之日本社
『なぜ中国はこんなにも世界で嫌われるのか』 内藤明宏／幻冬舎
『つくもがみ、遊ぼうよ』 畠中恵／角川書店
『私の嫌いな探偵』 東川篤哉／光文社
『動物による農作物被害の総合対策』 江口祐輔／誠文堂新光社
『天翔る』 村山由佳／講談社
『るるぶ伊勢志摩 〜'14』 JTBパブリッシング
『現代イラクを知るための60章』 酒井啓子／明石書店
『王様ゲーム 起源』 金沢伸明／双葉社
『地球の歩き方 '13〜'14 バリ島』 「地球の歩き方」編集室／ダイヤモンド・ビッグ社
『新編日本古典文学全集18 枕草子』 小学館

児童書

- 『はしをつくる』 エドワード・ミラー／ほるぷ出版
『わくわく数の世界の大冒険2』 桜井進／日本図書センター
『身近なものの進化図鑑2』 スタジオダנק／汐文社
『てんじんさま すずのねえほん』 西島伊三雄／銀の鈴社
『田んぼの一年』 向田智也／小学館
『アブナイかえりみち』 山本孝／ほるぷ出版
『若おかみは小学生！PART19』 令丈ヒロ子／講談社

お
ね
が
い

図書館の資料は町民の皆様の貴重な財産です。大切に扱ってください。

- ・資料を借りるときは必ず貸出手続きを済ませてください。
無断持ち出しは絶対にしないで下さい。
- ・次に読みたい方が待っていますので、返却期限は必ず守ってください。
- ・資料への書き込みや切り取り等は絶対にしないで下さい。
- ・資料を紛失・破損または汚損したときは速やかに図書館に届けてください。
(状態によっては弁償していただく場合もあります。)
- ・図書カードはなくさないように大切に保管してください。
- ・図書カードの貸し借りはしないで下さい。

お知らせ

ストーリーテリング

5月19日(日) 11:00~11:30

場所: 2階視聴覚室
(申し込み不要・入場無料)

～おはなし～

『かにかにこそこそ』(日本の昔話)

『おじさんのかさ』(佐野洋子/作)

『赤ずきん』(グリムの昔話)



ボランティアの募集

「がけやま」メンバー募集中!

「がけやま」では図書館で絵本の読み聞かせ(おはなし会)を行っています。一緒に活動して下さる方は、是非図書館のカウンターまでお越し下さい。

「ぽかぽか絵本」メンバー募集中!

「ぽかぽか絵本」では、赤ちゃんに読み聞かせをしていただける方を募集しています。

詳しくは、図書館のカウンターまでお越し下さい。

おはなし会 おはなしの部屋にて

5月11日(土)・25日(土) 15:00~

NEW

ぽかぽか絵本

おはなしの部屋にて

(乳幼児向けのおはなし会です!)

5月22(水) 10:00~10:30



図書館は多くの方が利用する公共の場です。皆さんが気持ちよく利用できるようご協力下さい。

- 図書館内での飲食やガムを噛む等の行為はお断りします。
- お子様の館内でのおしゃべり、遊びその他の迷惑となる行為については保護者の方からのご注意をお願いします。
- 図書館内では、他の利用者の読書の妨げになるため携帯電話の使用を禁止します。
- ゲーム機等の持込使用は禁止します。また、パソコン、電卓等の操作音で他の利用者に迷惑がかからないようご注意ください。

5月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



休館日



学習室開放日

6月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月31日(金)は、5月分の月末整理のため、博物館・図書館とも休館致します。何卒ご了承ください。

◎土・日曜日は視聴覚室を学習室として開放します。

(行事等により利用できない場合もありますのでご了承ください)

開放時間: 9:00~16:45まで

発行/朝日町教育文化施設 TEL 059-377-6111